

こんにちは、 日本共産党井上けんじです

日本共産党南地区委員会 5371-9164 自宅 5(FAX 兼用) 6 9 1 - 3 3 2 3
 日本共産党京都市会議員団 5 2 2 2 - 3 7 2 8 FAX 211-2130 '16年 3月 13日号
 市会議員団ホームページ <http://web.kyoto-inet.or.jp/org/cpgkyoto/> E-mail cpgkyoto@mbox.kyoto-inet.or.jp



誰が負担すべきなのか

梅小路公園に鉄道博物館ができるとともに、JRが、山陰本線に新駅を計画しています。これに伴って、京都市が、七条通りをまたぐ横断歩道橋の設置や公園の一層の整備などを予定しています。市バスも、交通不便地域は放置しておきながら、梅小路行きは今春から、一層充実の方向で再編の計画です。

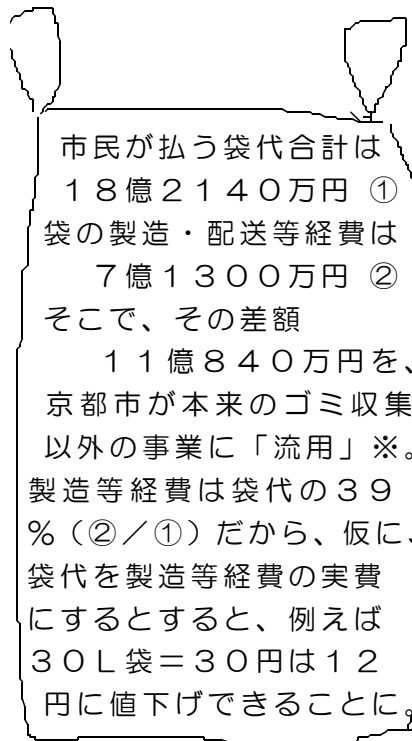
井上議員は、「もし私が店を開業したら、駐車場や周辺の整備を市がもってくれるのか。水族館のオリックスやJRが営業するのであれば、自らの甲斐性で周辺整備をすべきという考え方もある。無原則的に市民の税金をつぎ込むのには疑問が多い」と指摘、大手応援の市の姿勢を質しました。

新駅にかかる費用は49億円、うち19億をJRが負担、市と国が各15億円の負担の予定です(うち、来年度約8億円を予算化)。また来年度予算で、市は梅小路公園整備に約6千万円を予定しています(写真は、山陰本線七条通り高架、新駅予定地付近)。

ゴミ袋代の値下げを

実際の製造等経費は袋代の39%
 残り61%分を京都市が「流用」

来年度予算案の中で、市長が、現行通りの高いゴミ袋代金を提案しています。日本共産党の値下げ要求に対する市長の考えは、「値下げしたら、折角減ってきたゴミの量が、また増えるおそれがある」



製造等経費	京都市が「流用」
-------	----------

- ← 製造等経費 → ↓ ← 京都市が「流用」 →
- 例えば、
- ◎商店街街路灯LED化推進事業
 - ◎街路樹整備事業
 - ◎クリーンセンター第二工場整備
工場内の学習施設(展望台)
 - ◎環境ファンドへの積み立て、等

ある」というものです。しかし、ゴミが減ったのは市民の努力であって、袋代が高いからというわけではありませぬ。お金の高い低いで人の心が左右されるような考え方は、全く市民をバカにしたものです。

身近な問題から日本の未来まで 暮らしと安全、平和憲法を守れと追及

したものです。市では、袋の製造等経費を除いた11億円余りを「有料化財源」と称し、本来、市の一般財源で賄うべき他の項目に「流用」してあります。まして、クリーンセンターの煙突の周囲に展望台を造り、「セクター」を上から見てもらうって環境の勉強をしてもらおう」などと、今後、ムダな事業にも使おうとしています。

前号に続き、開会中の市議会の本会議・各委員会の井上議員や同僚議員の質問と市長らの答弁の要旨を紹介します。

● 質問 II 原発ゼロをめざせ。

○ 答弁 II 中長期的には原発に依存しない社会をめざす。それまでは規制基準に則って安全操業をめざす。

▼ 井上市議の感想 II 中長

期とはいっのことか。際限のない先送り。

● II 介護保険料の引き下げを。

○ 所得に応じて段階を設けている。

▼ 被保険者の生活実態とは無関係に、かかる費用の一定割合を保険料で賄うという仕組みそのものを改める必要がある。

● 特別養護老人ホームの増設を。介護職員の労働条件改善を。

○ 待機老人は約5千人。鋭意努力はしている。国も職員処遇改善費制度など努力している。

▼ まだまだ足りない。福祉は人なり。

● 安倍首相が「憲法を変える」と言われているが、市長は平和憲法を守れ。

○ 議論が深まるのはいいことだ。

▼ 首相や市長には憲法を守る義務が憲法自身によって謳われている。

競争法阻止 消費税増額 ストップ
 安倍内閣政治ストップ
 憲法を守る政治目標
志位和夫が話します。
 衆院3区補選・参院選での日本共産党の勝利・躍進を
 日本共産党大街頭演説
3月20日(日) 4時~京都駅前